

みらい通信

あなたの勇気が誰かの未来に

みらい通信って？

市が男女共同参画に関する様々な情報について市民のみなさまに周知することを目的に作成している情報誌です。

Vol.09
2026.3企画・編集
企画財政部企画課
国際・地域交流係

AEDを使うのに抵抗あり？



近年、女性に対するAED使用について「抵抗感がある」という意見が見られます。旭化成ゾールメディカルが2025年に実施した調査によると、女性への救命処置に「抵抗がある」または「できない、したくない」と答えた人の割合が約半数になることが分かりました。AEDを使用する際には、意識がない人の服を脱がせ、素肌に直接電極パッドを貼る必要があります。このような過程に抵抗を感じるという人も少なくありません。しかし、いざというとき、救命処置を行わない場合、大切な命が失われるおそれがあります。

プライバシーに配慮したAEDの使用方法について学んでいただくため、市では令和7年10月25日(土)第1回未来塾「女(め)・男(お)・輝かせて」を開催しました。弘前地区消防事務組合黒石消防署から飯塚桂子さんを講師にむかえ、プライバシーに配慮した救命講習を行いました。参加者のみなさんは座学で救命処置の基礎について学んだあと、実際に救命処置を体験しながら、プライバシーに配慮したAED使用方法について学びました。体験の最中では、参加者のみなさんの質問が絶えず、テーマに対する関心の高さが伺えました。

AED
とは

「自動体外式除細動器」ともいい、心臓がけいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態(心室細動)になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。

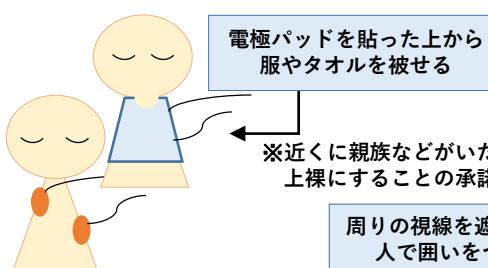
(引用)AEDライフ by 日本光電「AEDって？」

今回はAEDの使用の際にどのようにプライバシーに配慮すべきか一例を紹介します。



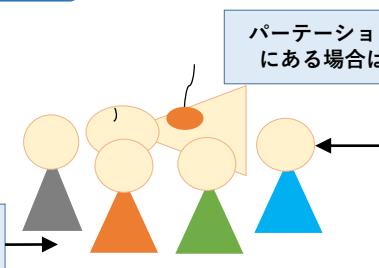
状況①

衣服を脱がせたら



状況②

人が集まってきた！



パーテーションなど付近にある場合は使用する

※弘前地区消防事務組合では、定期的に救命講習会を開催しています。講習を受け、正しい知識を身につけましょう。

第2回未来塾「女(め)・男(お)・輝かせて」を開催しました

アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)について学びました

令和7年11月29日(土)、第2回未来塾「女(め)・男(お)・輝かせて」を開催しました。青森県男女共同参画センター事業部長の高橋一枝さんを講師にむかえ、アンコンシャス・バイアスをテーマに講座を行いました。アンコンシャス・バイアスをテーマにした劇を鑑賞し、座学形式でお話を伺ったあと、グループワークを行いました。



グループワークで出された意見

自分の思い込みを他人に押し付けない

性別ではなく一人の人間として考える

「対話」をもっと教育に取り入れればよい

気づくことが大事！

若い世代をサポートしていけたら

企業にもアンコンシャス・バイアスの講義を受けてほしい

色々な世代の人と話をする

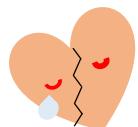
なかなか思い込みを変えるのは難しい



参加者の方々は、日常の場面などにおいてアンコンシャス・バイアスを持っていないか改めて考えていました。最後にはこれから自分たちにできることを発表してもらいました。

アンコンシャス・バイアスの解消には思い込みに気づくことが第一歩です。自分で思い込みを持っているかどうか考えるだけではなく、周りの人と話し合ってみるのもいいかもしれません。また、自分の価値観を押し付けず、他人に対して決めつけないことも大切です。アンコンシャス・バイアスを取り払い、自分自身の可能性を広げてみましょう。

STOP！暴力



令和7年11月12日から11月25日までの間、全国の自治体で「**令和7年度女性に対する暴力をなくす運動**」が開催されました。黒石市ではチラシやステッカーなど啓発物の配布や市職員のパープルリボンバッジ装着などを通じ、啓発活動に努めました。

暴力を受ける被害者は女性だけではありません。男性も被害者となります。

男性なのに被害に遭うのはおかしいと言われた…。

男性なのに被害に遭うのはおかしいと言われるかも…。相談できない…。

匿名で相談可能

男性の相談専用回線も有



Curetime(キュアタイム)



DV相談+

STOP
2次被害



WAIT

匿名で相談したり、
男性の相談専用回線がある
窓口もあります

市ホームページではDV・性暴力などの被害を
相談する際の窓口をまとめています。



令和8年度、黒石市は男女共同参画・津軽広域ネットワークの事務局を担当する予定です。市内も含め津軽広域の男女共同参画推進に向け尽力していきます。